

「OMNIedge」GXソリューションの提供開始 ～工場全体から設備単位までエネルギー使用量をかんたんに見える化～

THK株式会社(東京都港区 代表取締役社長:寺町 崇史、以下、THK)は、OEE(設備総合効率)最大化プラットフォーム「OMNIedge(オムニエッジ)」の新たなソリューションとして、「GXソリューション」を2025年7月2日より正式にリリースいたします。



■OEE 最大化に向けて「エネルギーロス削減」に貢献するソリューションを拡充

OMNIedge ではこれまで、IoT 技術を活用した直動部品や回転部品向けの「部品予兆検知 AI ソリューション」をはじめ、工作機械の切削工具向け「工具監視 AI ソリューション」といった、設備側のロスにフォーカスしたソリューションを展開してきました。一方で、人のスキルをクラウド上で一元管理・可視化する「スキル管理 AI ソリューション」や、保全業務を最適化する「メンテナンス統合管理システム」といった、人にアプローチしたサービスも提供してきました。これら設備や人のロス削減に加えて、OEE 最大化のためには工場のエネルギーマネジメントも重要となります。

現在、あらゆる業種で脱炭素社会実現に向けた取り組みが強化されており、カーボンニュートラルの実現には、GHG(温室効果ガス)排出量の削減が重要視されています。製造業においては、工場の統廃合や変種変量生産にともなう生産ラインの頻繁な変更により、工程や設備単位でのエネルギー使用量の収集や分析が難しいといった課題がありました。

■THK 自社工場での取り組みから得られた Know-how を製品とともにご提案

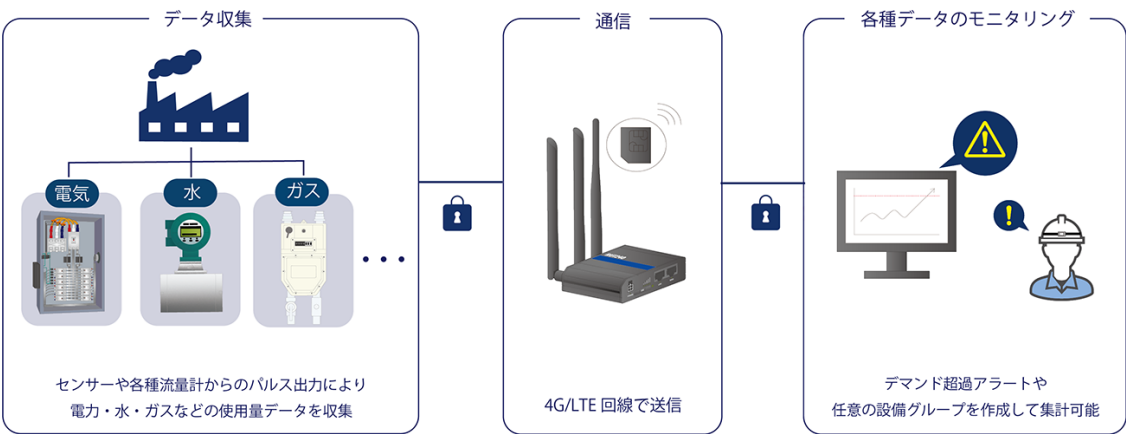
GX ソリューションでは、立ち上げ工数を大幅に削減しながら、工場全体から工程や設備単位でエネルギー使用量(電気・水・ガスなど)の見える化を支援いたします。また、THK自社工場で取り組み中のカーボンニュートラルへの施策などで得た Know-how を元に、省エネを阻害するムダを特定し、戦略的なエネルギーマネジメントもサポートします。

■今後も新たなソリューションを提供

今後は、工場のエネルギー使用量に加えて OMNIedge のソリューションで得られたデータを統合・見える化し、生成 AI と連携させることで更なる生産性向上を実現するソリューションの提供を目指してまいります。

■特長

- **かんたん設置**
数珠つなぎ式の電力センサで狭い盤内でも省配線・省スペースでの設置が可能。専用の通信回線を使って遠隔から手早く電力使用量を集計することが可能です。
- **設備やラインごとの消費電力量を見える化**
工場全体の電力消費量に加えて、センサのグルーピング機能で設備やラインごとの電力消費割合を算出。設備の移設や省エネ設備を導入した際も、投資効果や環境性能を正確に測定できるので、有効な対策の立案に貢献します。
- **デマンド(最大需要電力)のリアルタイム監視**
あらかじめデマンドしきい値を設定。超過しそうな場合にアプリ画面上でお知らせしてデマンド超過を防ぎます。



システム構成イメージ

OEE(設備総合効率)最大化プラットフォーム「OMNIedge」

「OMNIedge」は、製造現場で発生するロスを削減して設備総合効率(OEE, overall equipment effectiveness)の最大化に貢献するプラットフォームです。



<「OMNIedge」GXソリューション WEB サイト>
<https://www.thk.com/brand/omniedge/jp/service/gx/>

■THK 株式会社について

会 社 名	THK株式会社
所 在 地	東京都港区芝浦二丁目 12 番 10 号
設 立	1971 年 4 月
資 本 金	346 億 600 万円 (2024 年 12 月 31 日現在)
代 表 者	代表取締役社長 CEO 寺町 崇史
事業内容	THK は、独創的な発想と独自の技術により、世界に先駆けて「LM ガイド」を開発しました。この LM ガイドは、メカトロニクス産業に不可欠な機械要素部品として様々な産業に使われています。そのほか「ボールスプライン」、「ボールねじ」、「リンクボール」をはじめとする機械要素部品を開発、生産し世界へ供給しています。
H P	https://www.thk.com/jp/ja/

本件に関する報道機関からのお問い合わせ先			
THK株式会社	マーケティング PR 統括部	担当: 中川 / 石川	TEL: 03-5730-3845 E-mail: thk-sp@thk.co.jp